

## 産官学連携センターの活動

長崎総合科学大学  
産官学連携センター  
教授 石橋 康弘

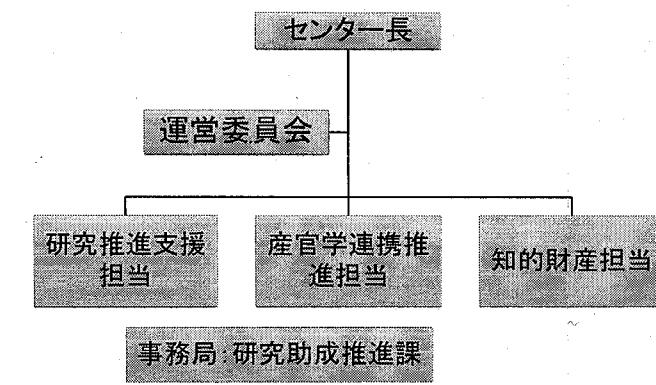
### 業務内容

- ・企業等からの技術や研究に関する相談・窓口業務
- ・外部機関等との共同研究及び受託研究等の発掘、企画、推進支援
- ・奨学寄附金の受け入れ業務
- ・競争的資金の申請、獲得等の支援
- ・知的財産の取得及び活用にかかるマネジメント
- ・ベンチャーオフィスの管理
- ・研究者データベースの構築と公開
- ・利益相反マネジメント
- ・講演会・交流会等による情報発信

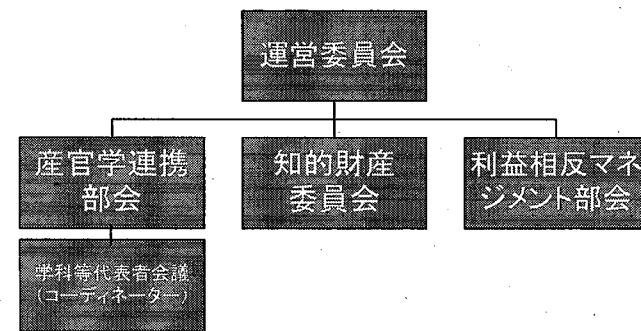
### 産官学連携センターの概要

- ・産官学連携センター設置:2008年8月
- ・センターの目的
  - 産官学連携事業を全学的かつ組織的な取り組みとして積極的に展開
  - 受託研究や共同研究の推進
  - 知的財産の取得と活用
  - 新技術・新事業等の創出等
- ↓
  - 研究成果の社会還元
  - 地域産業の発展に寄与

### 産官学連携センター組織図



## 運営委員会



## 产学連携の構成員

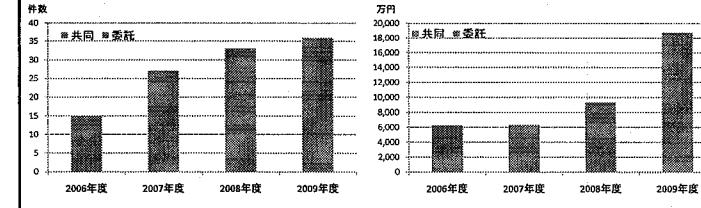
- センター長
  - 池上国広(工学部船舶工学科教授)
- 研究推進支援担当
  - 村上信明教授(工学部機械工学科)
- 産官学連携推進担当
  - 石橋教授(環境・建築学部人間環境学科)
- 知的財産担当
  - 房安貴弘准教授(情報学部知能情報学科)
- 産官学コーディネーター
  - 山中孝友客員教授(大学院)
- 事務局
  - 研究助成推進課

## 学科等代表者(コーディネーター)

- 船舶分野
  - 林田滋教授(工学部船舶工学科)
- 機械分野
  - 村上信明教授(工学部機械工学科)
- 電気医療電子分野
  - 奥野公夫教授(工学部電気電子工学科)
- 建築分野
  - 安井信行准教授(環境・建築学部建築学科)
- 環境エネルギー分野
  - 石橋康弘教授(環境・建築学部人間環境学科)
- 知能情報分野
  - 房安貴弘准教授(情報学部知能情報学科)
- 経営情報分野
  - 古山滋人講師(情報学部経営情報学科)
- 教育文化分野
  - 渋佐雄一郎准教授(共通教育センター)

## 共同・委託研究等実績

	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度
共同研究件数	7件	14件	14件	5件
共同研究費	51,830,000	44,992,000	15,505,000	5,475,000
委託研究件数	8件	13件	19件	31件
委託研究費	10,820,000	18,400,000	77,372,500	18,1944,590
合計 (件数／金額)	15件 62,650,000	27件 63,392,000	33件 92,877,500	36件 187,419,590



## 2010年度業務推進計画(運営方針)

### 1. 産官学連携活動の推進

- ・産学官交流イベント等への出展
- ・技術交流会の開催
- ・技術シーズ集の作成
- ・他機関(財団、中央会)との連携
- ・地方公共団体との連携
- ・企業に対する技術支援

## 2010年度業務推進計画(運営方針)

### 2. 競争的資金の獲得支援

- (1)科研費
  - ・提案の促進、採択率の向上
- (2)受託(共同)研究
  - ・受け入れ促進
- (3)公募型研究
  - ・応募の促進
  - ・戦略的な研究開発等の推進

## 2010年度業務推進計画(運営方針)

### 3. 知的財産活動の推進

#### (1)知的財産管理部門構築

- ・特許等出願目標管理:4件以上
- ・利益相反マネジメント規程の策定
- ・教職員及び担当スタッフ、学生、社会人への教育
- ・知財の創出(发掘)から出願登録支援、知的財産権管理までの体制フロー、ルートの確立

#### (2)知的財産管理

- ・基礎的書類管理、データベース化、累積費用管理
- ・契約の管理
- ・研究者への補償金の管理
- ・先行技術調査及び情報検索アドバイザーとの連携強化

#### (3)知的財産活用

- ・活用目標管理:ライセンス等 2件以上
- ・研究課題、研究成果、シーズの把握と開示Web公開
- ・特許流通アドバイザーとの連携
- ・技術移転に向けた外部機関(D-FLAG、他大学)との連携

## 長崎県中小企業団体中央会との連携に関する協定の協力内容(案)

### (1)産学マッチングにおける協力

- ・産学官マッチングフェアの共同開催、共同運営
- ・産学のコーディネート、研究及び実用化ステージにおける補助金による支援
- ・発表された研究技術の実用化
- ・新技術の技術移転
- ・対応可能な教授の斡旋
- ・相談先に本学教員が同行して、企業ニーズ等を的確に判断して本学保有のシーズとのマッチング

### (2)その他相互に連携・協力が必要と認められる事項

## 南島原市との官学連携

### ●平成19年度

地域づくりに関する勉強会やBDF事業の検討会が行われた。

### ●平成20年度

長崎総合科学大学が南島原市をフィールドとして実施する環境教育モデル事業が、県の「まちエコ講座モデル事業(県補助事業)」に採択された。

### ●平成21年度

環境にやさしいまちづくり協働事業(市単独事業)を受託し、事業実施。

※南島原市学校版環境ISO認証制度の構築

※環境のまちづくり啓発支援

①市民を対象としたセミナー開催

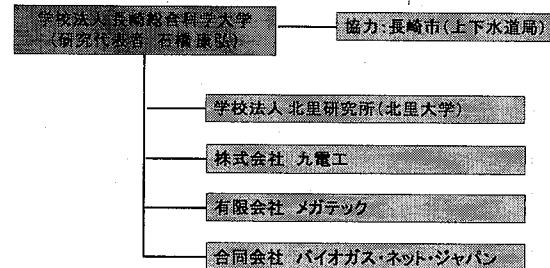
②市職員を対象とした講演会開催

### ●平成22年度

継続の予定

## 平成21年度 低炭素社会に向けた 技術発掘・社会システム実証モデル事業採択

### 超高温可溶化技術を利用した 高濃度メタン発酵システムの実証



## 長崎総合科学大学産官学連携センター

### 連絡先

- TEL: 095-838-5116／5200
- FAX: 095-838-3157
- E-mail: [suisin@Nias.ac.jp](mailto:suisin@Nias.ac.jp)
- URL: <http://nias.ac.jp>
- 研究開発に関する困りごとがありましたら、なご連絡ください。